



第 49 卷 総 目 次

昭和 41 (1966) 年

【論説】

領主と作人……………	赤松俊秀…一(一)
辛亥革命と日本の動向……………	山本四郎…一(三一)
呂氏春秋上農等四篇に見える農業技術について……………	大島利一…一(五七)
急進主義運動におけるラシヨナル・ディセンターズの伝統……………	板橋重夫…一(七四)
我が国中古における溝渠の規模と構造およびその労働量……………	水野時二…一(一〇二)
九州における均等名体制の成立と性格……………	工藤敬一…二(一六九)
天龍川下流域における松尾神社領池田荘の歴史地理学的研究……………	谷岡武雄…二(二〇三)
中国先秦時代の旗……………	林巳奈夫…二(二三四)
性信の血脉文集と親鸞在世集團……………	古田武彦…三(三三三)
アラブ征服期におけるエジプトの税制について……………	清水誠…三(三八八)
アメリカ革新主義の精神的風土……………	児玉佳与子…三(四二二)
関東陰陽道の成立……………	村山修一…四(四八七)
古代の土地売買について(中・下)……………	菊地康明…四(五〇九) 五(六八〇)
周代の土地制度……………	貝塚茂樹…四(五五七)
ビザンツ末期テサリアの封建制……………	米田治泰…四(五八一)

価格革命期英国の経済成長	川	稔	四	(六一)
室町・戦国期の小早川氏の領主制	田	子	五	(六五)
明代茶馬貿易の研究(上・下)	谷	隆	五	(七三)
イギリスにおけるグレゴリウス改革と国家観の世俗化	鈴	章	五	(七八)
シベリアの狩猟・漁撈民とトナカイ飼育	斎	利	五	(七五)
儒教の自己変革と民衆	宮	晨	二	(七八)
養殖漁村の成立とその地理学的背景	大	子	六	(八二)
	島	襄	二	(八八)

【研究ノート】

デュルク・ファン・ホッヘンドルフの思想と行動	田	雄	一	(二三)
清朝の海関行政について	寺	隆	二	(二六)
カルヴィニズムの発展	砂	教	二	(二八)
テューダー革命論争	栗	義	三	(四一)
天正末期毛利氏の領国支配の進展と家臣団の構成	利	昭	六	(九〇)
ランカスター朝における庶民院の立場	尾	夫	六	(九二)

【資料紹介】

和歌山鳴滝団地古墳群発掘概報	樋	本	一	(一九)
京都府北部における最近の古墳発掘調査	吉	三	二	(三〇)

【展望】

保存修景計画……………西川幸治…六（九四六）

【批判と反省】

井上充貞氏の「邪馬台国の政治構造」に対する批判……………牧健二…六（九六八）

【書評】

竹中清一・川上雅共著「日本商業史」……………安岡重明…二（三一四）

富岡次郎著「イギリス農民一揆の研究」……………飯沼二郎…二（三一八）

芸原拓自著「明治維新の権力基盤」……………後藤靖…三（四七一）

ジュオン・デ・ロングレイ教授著「多子」について……………牧健二…四（六四一）

【紹介】

小葉田淳編「若狭漁村史料」……………一（二五六）

酒井忠雄著「時の科学としての歴史学」……………一（二五七）

山岡桂二著「日本近代思想史に於ける政治と人間」……………一（二五七）

鏡味完二著「地名学」……………一（二五八）

「大山村史」……………三（四七八）

「和泉市史」第一卷……………三（四七九）

池田史郎編「皿山代官旧記覚書」	四
野田只夫編「丹波国黒田村史料」	四
.....	(六四五)

【図版】

樋口・吉本 和歌山鳴滝岡地古墳群発掘概報	一
付録図版

史学研究会会報	(一六〇、九七七)
学 界 消 息	(二六二、三二五、四八〇、八一四、九七八)